



## 新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

コンクリートポンプ圧送用先行剤（ルブリ）

登録No.

1683

## （特 徴）

（長 所）先行水及び先行モルタルを用いてコンクリート打設を行った場合、0.5m<sup>3</sup>程度のモルタルを使うが、本技術を使う事により、先行材料を0.02m<sup>3</sup>まで低減できるため、産業廃棄物を削減する事が出来る。また先行モルタル車不要となるため、建設現場での生コン車の回転率が上がり工期短縮に貢献する。また本材料は着色されているため熟練工でなくても先行剤部分とコンクリート部分を判断できる。

（短 所）本材料使用時は、コンクリートポンプ車の輸送管に直接材料を投入するため、配管の着脱作業を行わなければいけないところが短所である。

## （施工方法）

- ①使用量を決める（50m以内水送り洗浄配管使用時は1ケース使用）  
（エアースリ洗浄配管使用時は30m以内の圧送につき1ケース使用）
- ②ルブリをケースごと良く振ってから輸送管に直接投入する。
- ③超低速圧送にて圧送を開始して、先行剤からコンクリートの色に変わるまで廃棄して先行作業完了。

## （施工単価等）

1(1). 歩掛りあり（標準）    1(2). 歩掛りあり（暫定）    2. 歩掛りなし

1(2)

掲載刊行物

建設物価（有・~~無~~） 掲載品目（ ）積算資料（有・~~無~~） 掲載品目（ ）

その他（カタログなど）（ ）

国土交通省NETISに記載

## 積算資料等

ルブリBIBタイプ1ケース：15,000円

汚泥処理費9,535円

合計24,535円 廃掃法に準じて適正処理を行った場合

## 施工管理基準資料等

本製品は、先行モルタルの代替品となる製品であり使用後は型枠内に打ち込まず必ず廃棄しなければなりません。（日本建築学会 コンクリートポンプ施工指針より）従来の先行モルタルはコンクリートと同色であるため先行剤とコンクリート部分の区別が経験測によるものでしたが、本技術を使用する事により先行モルタルの問題点を克服する事が可能です。

新技術概要説明資料 (3 / 5)

新技術名称	コンクリートポンプ圧送用先行剤 (ルブリ)	登録No.	1683
<b>(適用条件)</b>			
(適用できる条件) 全てのコンクリート打設に使用可能。			
(適用できない条件) 特になし。			
<b>(設計上の留意点)</b>			
先行剤は型枠内に打ち込まず必ず廃棄すること。			
<b>(施工上・使用上の留意点)</b>			
ポンプ車の残水はすべて排出する事。エアを送り洗浄の配管を使う場合は、使用量を増やすこと。使用後のルブリは、適正に廃棄処理をすること。			
<b>(残された課題と今後の開発計画)</b>			
特になし。			
<b>(実験等作業状況)</b>			
配管を用いた長距離圧送が可能であるか試験を行った。コンクリートに対する品質変化の度合いを確認するための試験を行った。			
<b>(添付資料)</b>			
実験資料等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・圧送性能試験 (42mのブーム圧送における閉塞状況の確認試験)</li> <li>・コンクリート圧縮強度試験 (生コンに対し、体積比1%のルブリを添加)</li> </ul>			
<b>その他</b>			
経済産業省新市場創造型標準化制度採択製品			
特許	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有り (番号: ) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input type="checkbox"/> 4: 無し	番号	1
		特許番号	6437649
実用新案	<input type="checkbox"/> 1. 有り (番号: ) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 4: 無し	番号	4
		新案番号	
評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
	制度等の名称	制度等の名称	
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号	
	証明年月日	証明年月日	
	証明機関	証明機関	
	証明範囲	証明範囲	
	証明範囲	証明範囲	

## 新技術概要説明資料（4 / 5）

新技術名称		コンクリートポンプ圧送用先行剤（ルブリ）		登録No.	1683
実績件数		公共機関:	4件	民間:	6件
発注者	施工時期	工事名		CORINS登録No.	
国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所	2019.6.11	平成30年度 清水港外港防波堤(改良)上部工事			
JRTT	2018.8.22	北陸新幹線Bi新設			
JR西日本		JR敦賀舞崎線橋作業所			
日本政府	2018.4.20	政府調達人口知能に関するグローバル研究拠点臨海ハブ拠点研究所			
本田技研工業株式会社	不明	本田技研AF2建屋工事			
東京電力	2018.5.7	東電新信濃変電所			
中日本高速道路	2018.3.30	新名神高速道路 安坂山高架橋PC上部工事			
福岡市	2018.3.20	アイランドシティ小学校校舎新築工事			
イオン	2018.3.2	イオンモール熊本			
The MTR Corporation Limited	2014~2020	Shatin to Central Link-NSL Cross Harbour Tunnels			

施工実績

新技術概要説明資料 (5 / 5)

新技術名称	コンクリートポンプ圧送用先行剤 (ルブリ)	登録No. 1683
-------	-----------------------	------------



①製品写真



④先行剤 出始め



②容器ごと振る



⑤先行剤 排出完了



③根本ベント管に投入



⑥通常打設開始